

患者の視点に立って 医療安全を考える

上尾中央総合病院
特任副院長 長谷川剛

私の患者体験

- 自らの身体の痛みについて
- 名前を言わされることについて
- インフォームドコンセントについて
- パターナリズムについて

患者参加の重要性

- 治療方針の決定について
- 診療経過でのエラー予防の可能性について
- 未読問題に対する患者参加の意味

患者の責務

- 自らの体について知ること
- 医療の仕組みについて知ること
- 健康なときに医療の改善に発言すること
- 社会的共通資本であることの認識を持つこと